



2020年、様々な都市空間で、日本の空気は進化する。

山手線の新型車両をはじめ、自動車やホテルなど、生まれ変わっていく日本の街を、快適・清潔な空間へ。パナソニックの「ナノイー」技術が貢献していく。

車両内の空気を変える挑戦

山手線の新型車両に、空気清浄機が設置されていることをご存知でしょうか。実はそこに、ニオイや菌、ウイルスを抑制する、パナソニックの「ナノイー」技術が使われています。

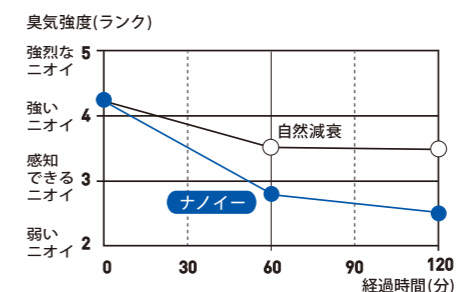


車両の天井部より「ナノイー」が放出

これは、家電で培った快適な空質環境づくりを、街じゅうの空間にひろげていく取り組みのひとつ。きっかけは、「通勤時の車両内をより快適にしたい」というお話をいただいたことでした。住空間とは異なる環境で、「ナノイー」を車両全体に行き渡らせるためにはどうすればいいのか。脱臭効果は得られるのか、数々の検証を重ね、JR東日本テクノロジーと共同で

空気清浄機として製品化。快適な車両空間の提供に貢献しています。

不快とたたかう微粒子水



付着臭の除去性能※1

脱臭※1効果は、周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気、繊維の種類などによって異なります。

「ナノイー」は、空気中にある水分からつくられるナノサイズの電気を帯びた微粒子水です。発生機より大量に放出され、ニオイの成分や菌、ウイルスなど、目に見えない不快な物質の活動を抑制します。効果の元となる物質が水に包まれているため、約6倍長持ち。空間に長く留まり、広範囲にひろがる特性が、様々な空間で採用のポイントとなりました。パナソニックは、より高い効果を期待できる「ナノイー」デバイスの開発を現在進めています。

快適・清潔な空間をすべての人に

空気清浄機やエアコンへの搭載からはじまった「ナノイー」は、移動空間や公共空間など様々な場所で活躍しています。たとえば自動車は、国内7つのメーカー全64車種に搭載され、より心地のいいカーライフをサポート。ホテルの客室やエレベーターにも採用され、「ニオイが気にならなくなった」などの声もいただきました。人が過ごす様々な空間にひろがる「ナノイー」。2020年に向けて生まれ変わる新しい日本に、新しい空気を届けていきます。



ホテルグレイスリー新館の全客室で採用



トヨタ プリウスの室内にも搭載

オドロキが常識を変えていく。

*効果は車両環境等により異なります。JR東日本商品化許諾済

*画像はイメージです。

※1.【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター。【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度法により検証。【脱臭の方法】ナノイーを放出。【対象】付着したタバコ臭。【試験結果】2時間で臭気強度1.2低減(BAA33-130125-D01)。○実際の走行車両での実証結果ではありません。※2.【試験機関】(一財)日本食品分析センター。【試験方法】試験室(約6畳)において布に付着させた菌数を測定。【抑制の方法】ナノイーを放出。【対象】付着した菌。【試験結果】8時間で99%以上抑制(第13044-083003-01号(試験は1種類のみの菌で実施))。○実際の走行車両での実証結果ではありません。※3.【試験機関】(一財)日本食品分析センター。【試験方法】試験室(約6畳)において布に付着させたウイルス感染価を測定。【抑制の方法】ナノイーを放出。【対象】付着したウイルス。【試験結果】8時間で99%以上抑制(第13001265005-1号(試験は1種類のみのウイルスで実施))。○実際の走行車両での実証結果ではありません。※4.空気イオンとの比較。【一般的な空気イオンの寿命】数10秒~100秒。【「ナノイー」の寿命】約600秒。(当社調べ)